

心に残る高品質な旅

WORLD

新千歳・丘珠空港・札幌駅発着の旅

2025. 9月▶11月出発

2025
Anniversary
YEARS
celebration
SINCE 1971

あなたの旅を想うことから
旅を紡いで55年。

札幌支店

渾身の

日本旅百景

2025秋版
保存版
札幌

こだわりの宿と食も
愉しむ 秋の旅

倉敷美観地区 (イメージ)

- ・話題の「スイデンテラス」に2泊
レトロな庄内さんぽと名湯秋保の旅【5日間】
- ・若狭の珠玉「小浜」と海の京都「伊根」から
城崎温泉の旅【6日間】
- ・津軽・下北周遊と
まぐろの町 大間の旅【4日間】
- ・秋の丹波篠山、神戸と
名門「奈良ホテル」の旅【6日間】
- ・津山シロヤマテラスと
姫路城、倉敷あるきの旅【5日間】
- ・天草満喫と国宝阿蘇通潤橋
黒川温泉湯めぐりの旅【5日間】
- ・湯の川のお宿「割烹旅館 若松」と
秋の道南 食の旅【3日間】

札幌支店長 真島智



ワールド航空サービス
World AirSea Service

好評をいただいております札幌発着の旅。8月出発もございます。まだ間に合いますのでこちらも宜しくお願いします。

歴史を偲ぶ重伝建さんぽと石見銀山 出雲・山口ハイライトの旅 6日間

【新千歳空港】8月31日(日) ￥298,000
1名室利用追加代金 ￥50,000
(出雲空港集合／広島空港離団の場合は、￥258,000となります。)

往路は8月限定フライト利用で出雲空港へ。出雲大社のみならず世界遺産・石見銀山も訪れます。圧巻のパフォーマンスを見せる石見神楽はプライベート鑑賞でお楽しみいただけます。風情溢れる萩には2連泊し、明治維新を牽引した長州藩の歴史的舞台に触れたり、遊覧船からの海からの光景や日本海を望む絶景など景観美も楽しめます。

新千歳空港12:20発▶出雲空港14:15着◯出雲大社◯出雲泊①◯石見銀山◯三好家にて石見神楽のプライベート鑑賞◯益田泊①◯津和野◯萩②(世界遺産・萩反射炉、松下村塾、重伝建・萩浜崎地区、萩城下町、旧萩藩校明倫館)◯岩国◯広島①◯広島空港10:55発▶新千歳空港12:50着



石見神楽 写真提供:島根県観光連盟



萩城下町の武家屋敷



石見の重伝建「大森地区」の町並み(イメージ)



萩の高杉晋作生家

■各コース共通の旅行条件とご注意

■宿泊施設は特に明記してあるものを除きバスタブ・トイレ付きのお部屋です(大浴場などの施設がある場合、シャワーのみ、あるいはバスタブ・シャワーなしのお部屋となる場合があります)。 ■お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金にて承ります。その場合は洋室シングルルームまたは和室となります。 ■旅行開始日の前日から起算して、さかのぼって14日目にあたる日以降の現地合流、離団はお受けすることが出来ませんので、なるべく早めにお申し出ください。 ■キャンセル料半額制度は国内旅行の場合適用外となります。ご注意ください。 ■マークの説明 ▶=航空機 ◯=列車 ◯=バス ◯=自動車 朝=朝食 昼=昼食 夕=夕食 □=食事なし ●=入場観光 ○=下車観光

ご旅行条件(抜粋)

●この書面は、旅行業法第12条の4に定める取引条件説明書面および同法第12条の5に定める契約書面の一部となります。
別途交付する旅行条件書(全文)をお受け取りの上、必ずご確認ください。

- 旅行のお申込み・予約・旅行契約の成立
(1) お申込みは、当社にて当社所定の旅行申込書に所定の事項をご記入のうえ、申込金(40,000円又はパンフレットに明示した場合はその額)を添えてお申込みいただきます。
(2) 当社は、電話、ファクシミリ、インターネット、Eメールその他の通信手段による旅行契約の予約を承ります。この場合、旅行契約は、予約の時点では成立しておらず、当社が旅行契約の締結を承諾した旨を通知した日の翌日から起算して3日以内に申込書の提出と申込金のお支払いをさせていただきます。この期間内に申込金のお支払いがなされない場合、当社は、予約はなかったものとして取り扱います。
(3) 旅行契約は、当社が旅行契約の締結を承諾し、申込金を受理した時に成立します。なお、お支払い対象旅行代金や、申込金をクレジットカードを利用、自動引き落とし方法でのお支払い方法を選択されたお客様との旅行契約は、当社が契約の締結を承諾する旨のメールがお客様に到達した時に成立します。旅行契約は、当社が旅行契約の締結を承諾し、申込金を受理した時に成立します。
- 旅行代金のお支払い
旅行代金は、旅行開始日の前日から起算してさかのぼって21日目に当たる日より前にお支払いいただきます。旅行開始日の前日から起算してさかのぼって21日目に当たる日以降にお申込みの場合、旅行開始日前の当社が指定する期日までにしてお支払いいただきます。
3. お支払い対象旅行代金
「お支払い対象旅行代金」とは、「旅行代金として表示した金額」と「追加代金として表示した金額」の合計額をいいます。
4. 旅行代金に含まれるもの
(1) パンフレット等、当社ホームページの旅行日程に明示した次に掲げるものが含まれます。
① 運送機関の運賃・料金(パンフレット等に特に別途の記載がない限り、航空機の場合はエコノミークラス、鉄道は普通車を利用します。)
② 送迎バス料金、都市間の移動に係るバス料金、観光に伴うバス料金
③ ホテル等の宿泊機関の宿泊料金及び税・サービス料金(パンフレット等に特に別途の記載がない限り1部屋に2名で宿泊した場合を基準にします。)
④ 食事の料金(機内食は除く。)*及び税・サービス料金
⑤ その他(パンフレット等において、旅行代金に含まれる旨を表示したもの)
(2) 前(1)に記載したものは、お客様の都合により一部利用されなくても払戻しの対象外となります。
5. 旅行代金に含まれないもの
第4項の他は、旅行代金に含まれません。その一部を以下に例示いたします。
(1) 超過手荷物料金(特定の重量・容量・個数を超える分について)
(2) クリーニング代、電話料、ホテルのボーイ・メイド等に対する心付けその他の追加飲食等個人的性質の諸費用及びそれに伴う税・サービス料金
- (3) お1人部屋を使用される場合の「1室1名利用追加代金」
(4) ご希望者のみ参加されるオプションツアー(別途の小旅行)の料金
6. 取消料について
お客様は次に定める取消料をお支払いいただくことによりいつでも旅行契約を解除することができます。

旅行契約の解除期日	取消料(お一人様)
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって20日目(日帰り旅行にあっては10日目)に当たる日以降8日目に当たる日までに解除するとき	お支払い対象旅行代金の20%
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって7日目に当たる日以降2日目に当たる日までに解除するとき	お支払い対象旅行代金の30%
旅行開始日の前日に解除するとき	お支払い対象旅行代金の40%
当日(旅行開始前)に解除するとき	お支払い対象旅行代金の50%
旅行開始後に解除するとき又は無連絡不参加のとき	お支払い対象旅行代金の100%
貸切船舶を利用するとき	当該船舶に係る取消料規定による

ご旅行条件は、2025年6月1日現在の運賃・料金を基準としております。

WEBも
どうぞ

ワールド航空サービス

検索

https://www.wastours.jp

旅行企画・実施

ワールド航空サービス

TEL: 03-3501-4111
東京都千代田区有楽町1-5-1 日比谷マリンビル 4階 〒100-0006 総合旅行業務取扱管理者 松崎 浩

TEL: 06-6343-0111
大阪市北区梅田1-1-3 大塚駅前第3ビル29階 〒530-0001 総合旅行業務取扱管理者 萩尾 祐樹

TEL: 052-252-2110
名古屋市中区栄3-14-7 RICC栄8階 〒460-0008 総合旅行業務取扱管理者 範崎 範朗

TEL: 092-473-0111
福岡市博多区博多駅東2-5-28 博多信成ビル2階 〒812-0013 総合旅行業務取扱管理者 木村 咲子

TEL: 011-2323-9111
札幌市中央区北1条西2-1 時計台ビル 5階 〒060-0001 総合旅行業務取扱管理者 真島 智

TEL: 0466-27-0111
神奈川県藤沢市藤沢484-1 藤沢アンパビル 3階 〒251-0052 総合旅行業務取扱管理者 近 博之

営業時間/月曜日～金曜日 午前9:30～午後5:30(土・日・祝は休業)

ボンド保証会員 一般社団法人日本旅行業協会正会員

旅行業公正取引協議会会員

協賛会会員

※総合旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う営業所での取引に関する責任者です。この旅行に関し、担当者からの説明にご不明な点があれば、ご連絡なく上記の旅行業務取扱管理者におたずねください。

(株)ワールド航空サービス観光庁長官登録旅行業201号

田んぼに浮かぶホテルへ スイデンテラス2連泊



「スイデンテラス」(イメージ) 9月上旬は田んぼには黄金色の稲穂が波打ちます。世界的に有名な建築家 坂(ばん) 茂氏の設計 ©スイデンテラス

「北前船の繁栄」の影響もあり、江戸、明治、大正のレトロ建築がそこかしこに残る庄内から、名峰「月山」の山麓を抜け、ここも歴史建築が素晴らしい山形市街へ。世界的な建築家、坂(ばん) 茂氏の設計により2020年にリニューアルオープンしたデザインブルな「スイデンテラス」に2泊、そして「食の都庄内」と云わしめるようになった立役者、奥田政行オーナーシェフの店、新「アル・ケッ



スイデンテラスの浴場風景 ©スイデンテラス

チアーノ(2022年に移店オープン)での至福の味と時、と共に旅します。9月上旬は、収穫を待つばかりの田んぼの稲穂が実りをつけてたわなに波打つ時期。そこにまるで浮かぶように、その名の通りの姿を見せる「スイデンテラス」の絶景。泊まるには、一年でも絶好のタイミングです。

鶴岡レトロ建築散歩

庄内といえば北前船の港町酒田がよく知られていますが、今回は、世界的建築家、坂茂氏設計のユニークな建造物「スイデンテラス」が、まさに田んぼに浮かぶ9月に確保できましたので、鶴岡にスポットライトを当てることにしました。「庄内藩の士風はここで育まれた」といわれる200年以上の歴史と風格を今に伝える「致道館」は、1805年(文化2年)に設立され、明治以降は、鶴岡県庁舎、鶴岡警察署などとして使



致道博物館に移築された旧西田川郡役所は国指定重要文化財です(鶴岡)

われていました。かつての鶴ヶ丘城跡を整備した鶴岡公園(ここには、藤沢周平記念館などもあります)に隣接した「致道博物館」構内には、明治、大正の歴史建築物が移築され、内部では庄内の歴史や文化を伝える資料展示が見られます。

「アル・ケッチアーノ」で至福の味と時を愉しむ

そして何より、ここ鶴岡には、奥田政行オーナーシェフが率いる「アル・ケッチアーノ」が、さらなる進化を続けながら待ち構えています。2000年に始まったアル・ケッチアーノの奥田シェフは「食の都庄内」と云わしめるようになった立役者のひとり。庄内の食材で作るオリジナリティ溢れるイタリアンは瞬く間に注目を集

め、いつしか「予約の取れない店」として、日本全国に知れ渡るようになりました。弊社では、「ローカルガストロノミー」の代表格として以前の店舗時代からツアーに組み込み良好な関係を結んできたこともあり、心よくこのたびの予約もお引き受けいただきました。生産者たちとのコミュニケーションを大切に、地元の素材を存分に活かすその手腕には益々磨きがかかります。



アル・ケッチアーノの料理(イメージ)
©アル・ケッチアーノ



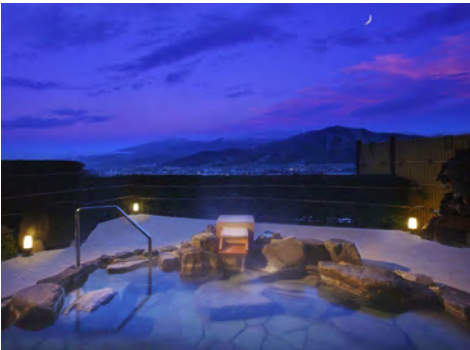
初代から現代まで34代続く「佐勘」の歴史を感じられる主屋

成し遂げられ、その喜びを歌にも詠み、「秋保は天皇から「御湯」(みゆ)の称号を賜わったとされています。全国でこの称号をもっているのは、有馬、越後と秋保(野沢、別所、秋保という説もある)で、これを「日本三御湯」と称しています。

このたびは、遅くとも江戸初期にはすでに宿屋を営んでいた老舗の宿「伝承千年の宿 佐勘」をご用意しました。現社長の佐藤勘三郎さんが、今も自らスタッフとして、毎日のように朝食ビュッフェで、お客様に料理をサーブする姿を目にすることも珍しくありません。そんな「佐勘」の心意気が、多くのファンを引き付けてやまないのかもしれない。

かみのやま温泉 「日本の宿 古窯(こよう)」

開湯560年余りの歴史を誇るかみのやま温泉の、蔵王連峰が一望できる緑豊かな高台に佇む「日本の宿 古窯」の宿泊へご案内します。「プロが選ぶ日本のホテル旅館100選」で40年以上連続



古窯の展望大浴場は、露天風呂も好評のお風呂です(イメージ)



旧済生館本館

山形県には近代化産業遺産群が数多く残ります。ツアーでは山形市に残る明治時代の擬洋風建築の傑作、旧済生館本館(山形市郷土館)、迎賓館建築の文翔館(山形県郷土館)をご覧ください。

明治大正の洋風建築など 充実の山形観光のご案内

奥州、秋保温泉と老舗の宿「佐勘」
秋保温泉の歴史は、古墳時代の後期(6世紀)に遡ります。病床に伏して様々な温泉療法と祈禱を試みていた第29代欽明天皇(在位539-571年頃)でしたが、効能は一向に表われず、遠く古代東北地方の秋保の湯がはるる都のある大和の地に運ばれました。そして天皇が沐浴をされるや病が数日で全快された、という快挙が



こだわりの宿と食で愉しむ秋の旅 話題の「スイデンテラス」に2泊 レトロな庄内さんぽと 名湯秋保の旅 5日間

集合・日数・出発日	旅行代金
【5日間】9月1日(月)	
【丘珠空港集合 新千歳空港解散】	¥298,000
【秋田空港集合 仙台空港離団】	¥268,000

(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥60,000にて承ります。)

1	丘珠空港 10:45 発 → 秋田空港 11:55 着 ◯ 酒田 (酒田の豪商 ● 本間家旧本邸、● 本間美術館、○ 山居倉庫を参観) ◯ 鶴岡 17:30 着 (「スイデンテラス」に宿泊) 【2連泊】(鶴岡泊) □ □ 夕
2	鶴岡 午前、レトロな鶴岡の街さんぽ観光。○ 鶴岡城址公園、● 藤沢周平記念館、明治大正のレトロ建築が移築された ● 致道博物館など。昼食は、東北を代表する奥田シェフの店「アル・ケッチアーノ」にてイタリアンを楽しみます。(鶴岡泊) 朝 昼 夕
3	鶴岡 09:00 発 ◯ 山形市内の観光 (● 山形県立博物館、● 旧済生館本館(山形市郷土館)、● 文翔館) ◯ 上山温泉 16:00 着 (「日本の宿 古窯」に宿泊) (上山温泉泊) 朝 昼 夕
4	上山温泉 09:00 発 ◯ ● 斎藤茂吉記念館 ◯ 米沢の市内観光 (● 上杉博物館、● 上杉伯爵邸、○ 上杉神社) ◯ 秋保温泉 16:00 着 (江戸から続く「伝承千年の宿 佐勘」に宿泊) (秋保温泉泊) 朝 □ 夕
5	午前、奥州の3名湯のひとつ秋保でゆっくりお寛ぎください。秋保温泉 11:00 発 ◯ テロワー・ジュ・秋保 (ワイナリーを眺めながら、軽いボックスランチ) ◯ ● 宮城県知事公館 ◯ 仙台空港 17:05 発 → 新千歳空港 18:15 着 朝 昼 夕 □ 夕 ご自宅までお荷物を託送します。

※上記は丘珠空港発・新千歳空港着の日本航空利用の日程表です。その他の航空会社を利用した場合、発着空港および時刻は異なります。

■最少催行人員：12名様 ■食事：朝食4回、昼食3回、夕食4回
■添乗員：丘珠空港ご出発時から、新千歳空港ご到着時まで同行します。
■ホテル：鶴岡/ショウナイホテル「スイデンテラス」(洋室)、上山温泉/日本の宿 古窯 (洋室または和室)、秋保温泉/伝承千年の宿 佐勘 (和室または和洋室)
■利用予定バス会社：山交バスまたは同等クラス
■利用予定航空会社：日本航空、全日空またはエアドゥ(普通席)

こだわりの宿と食で愉しむ秋の旅

若狭の珠玉「小浜」と 海の京都「伊根」から 城崎温泉の旅

 楽
楽
お宿物

6日間

集合・日数・出発日	旅行代金
【6日間】9月27日(土)	
【丘珠空港集合 新千歳空港解散】	¥358,000
【名古屋小牧空港集合 神戸空港離団】	¥318,000

(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥70,000にて承ります。)

1	丘珠空港09:40発 → 名古屋小牧空港11:30着 ●白川郷 五箇山16:30着 (五箇山泊) □昼夕
2	五箇山13:00発 (○五箇山の山村集落) ●三國湊 ●あわら 温泉「灰屋」16:30着 (あわら温泉泊) 朝 □夕
3	あわら温泉09:00発 ●永平寺 ●河野 (●右近家) ●小浜 16:30着 (フレンチのディナー) 【2連泊】(小浜泊) 朝昼夕
4	小浜 午前、「蘇門門」(そとも)の断崖絶壁を海から眺める クルーズ遊覧(注)、歴史深い○小浜西組などの町あるき。 午後、自由散策。 夕食は、明治初期の名料亭「酔月」を再現した「四季彩館酔月」 にて、旬の懐き料理です。 (小浜泊) 朝 □夕
5	小浜08:00発 ●舞鶴れんがパーク ○天橋立 ●伊根(伊 根湾めぐりクルーズ(注)) ●城崎温泉「西村屋ホテル招月庭」 17:30着 (城崎温泉泊) 朝 □夕
6	午前、ゆっくりお寛ぎください。10時チェックアウトの後、 城崎温泉まち歩きを、ご自由にお楽しみください。 城崎温泉15:00発 ●神戸空港18:25発 → 新千歳空港20:15 着 ◎自宅までお荷物を託送します。

※上記は、フジドリームエアラインズ（往路）、スカイマーク（復路）を利用した日程です。その他の航空会社を利用した場合、発着空港および時刻は異なります。
（注）荒天、高波により中止となる場合はクルーズ料金全額をご返金します。

- 最少催行人員：12名機
- 食事：朝食5回、昼食2回、夕食5回
- 添乗員：丘丘空港迄出発時から、新千歳空港迄到着時まで同行します。
- ホテル：五箇山、五箇山荘（和室または洋室）、あわ温泉、灰屋「新館」（和室）、小浜、花椿・双葉館（和室または洋室）、城崎温泉、西村屋徳月荘別館（和室）
- 利用予定バス会社：峠江交通（株）、三宿タクシー株式会社または同グループ
- 利用予定航空会社：全日空、日本航空、エアドゥ、スカイマークまたはフジリームエアラインズ（普通席）



当時の様子そのままの「右近家」
写真提供:福井県南越前町 北前船主の館 右近家



世界遺産の五箇山集落



伊根湾に連なる舟屋



西村屋ホテル招月庭 大浴場「月下の湯」

すが、その地理的要因から白川郷ほど訪れる観光客は多くありません。今回は平家の落人が住み着いたことに始まる歴史ある五箇山も訪問。合掌造りの集落近くの宿を確保することによって、観光翌日の朝に訪れ、静寂に包まれた昔ながらの世界、これぞ日本の原風景

ともいえる空間をゆっくり味わいながらの散策にご案内します。

海とともに暮らす
舟屋の町伊根

丹後半島の北端に位置する伊根湾は絶好の漁場で、約230軒

の舟屋が湾を囲むように立ち並びます。舟屋の1階に船を入れ、2階は居住空間となっており、古いものでは江戸時代後期の家屋も。ノスタルジックな風情漂う町の散策のほか、遊覧船に乗って海からも訪ねます。

開湯1300年以上の歴史を持つ城崎温泉に宿泊

平安時代から人々を癒し続けて
1300年以上。志賀直哉など
数々の文豪に愛された城崎温泉は
「文学の郷」としても知られてい
ます。城崎の楽しみは何といっ
ても外湯巡り。城崎住民にとっ
て、7つの外湯は自宅のお風呂のよう
なもの。お気に入りの外湯を探し
てみてください。人気の「西村屋
ホテル招月庭」の高級感のある宿
泊とともに、外湯体験もお楽し
みください。

北前船の栄光、極まれり。
「北前船主の館 右近家」
(越前、河野)

メジャーな見処ではありません

折角お出かけになるなら少し長めの旅をとお考えの方に、秋色の白川郷から福井の名湯あわら温泉に宿泊し、名刹総本山永平寺を参詣、若狭湾を望む重伝建「小浜」では2泊、さらに「海の京都」を代表する伊根の舟屋群を船上からも愉しみ、城崎温泉の上級ホテルでフィナーレ、という毎日がハイライトの連続ともいうべき6日間の旅です。特に札幌周辺のお客様には大変に便利な、丘珠空港の出発でご用意しました。

インバンド客で混み合う白川郷での宿泊にはこだわらず、敢えてお隣の山村集落重伝建の「五箇山荘」を確保しました。さらに、あわら温泉では老舗の「灰屋」を、城崎では「西村屋ホテル招月庭」をご用意しました。小浜では一昨年の視察交渉で予約を引き受けてくれることになった、客室の少ない若狭湾を目の前に望む宿に2泊し、名勝「蘇洞門」(そとも)の断崖美を海から巡るクルーズも組み込みました。



小浜の歴史的な町並み、三丁町

天下の名景巡り

名湯城崎にて憩う

飛騨から越前そして宮津・天橋立から城崎の秋景色を愛でながら、各地での旬の味もたっぷりお楽しみいただきたいと思います。

「京は遠ても十八里」
（若狭、小浜）

には、80人を超える芸妓さんを抱えていたという旧茶屋町「小浜西組」が重伝建に登録され、このたびは明治初期の名料亭「酔月」を再現した雰囲気のある和風建築のお店で旬の懐石をお楽しみいただきます。

また、京の都までわずか十八里（約70キロ）と近いこともあって、古くから小浜の人々は「京は遠ても十八里」と云って、京の食文化を支える京に最も近い港町の自負をもって、若狭から京都へ鯖など海産物を運ぶ「鯖街道」の出発地でもありました。

かつて難点だった宿も、2023年に直接現地交渉して予約を受けてもらえるようになったホテルを確保。目の前に若狭小浜湾を望む室数の少ない新しい旅館ホテルで、好印象の小浜滞在になることと思います。

世界遺産・白川郷
五箇山では観光客の少ない
朝の散策もご案内

外国人観光客による混雑が減り、従来の落ち着きを取り戻しつつある白川郷ですが、それでも日中はそれなりに観光客が見られます。一方で、1995年に岐阜県の白川郷とともに合掌造りの里として世界遺産に登録された、富山県南西端・南砺市にある五箇山集落で

津軽・下北周遊と
まぐろの町
大間の旅 4日間



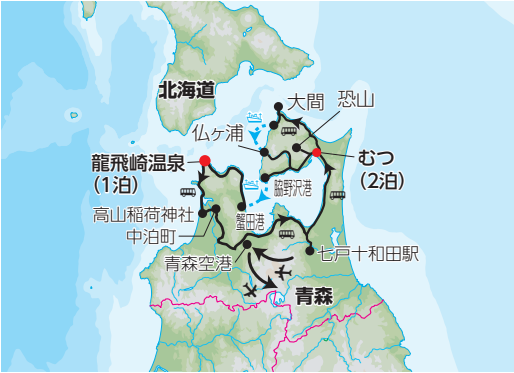
集合・日数・出発日	旅行代金
【4日間】10月1日(水)	
【新千歳空港集合 新千歳空港解散】	¥278,000
【七戸十和田駅集合 青森空港離団】	¥255,000

(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥26,000にて承ります。)

1	新千歳空港09:40発→青森空港10:25着 〓 七戸十和田駅(東京駅発着グループと合流) 〓 恐山(●霊場恐山の見学にご案内します) 〓 むつ17:00着(夕食はホテルにて) 【2連泊】(むつ泊) □ □ 夕
2	むつ07:45発 〓 大間 【まぐろの町大間を知る特別プログラム 大間まぐろデー】 ① 大間の語り部島康子さんによる大間の文化講演 ② 大間散歩(○大間稲荷神社、大間漁港) ③ 大間のまぐろ解体とまぐろ試食 ④ 本州最北端、大間崎散策 ⑤ 大間のまぐろ尽くし丼の昼食 〓 佐井港(○仏ヶ浦遊覧(注1)) 〓 牛滝港 〓 むつ16:30着(夕食はホテルにて東通村伝統の「下北の能舞」をご覧ください) (むつ泊) 朝 昼 夕
3	むつ09:00発 〓 脇野沢港10:50発(むつ湾フェリー) 〓 蟹田港11:50着 〓 龍飛(●青函トンネル記念館、○階段国道、○龍飛崎にご案内します) 〓 龍飛崎温泉16:30着 (龍飛崎温泉泊) 朝 昼 夕
4	龍飛崎温泉08:00発 〓 〓 高山稲荷神社 〓 中泊町(中泊の宮越家に残る小川三知のステンドグラス、秋季特別公開にご案内します(注2)) 〓 青森空港16:25発→新千歳空港17:15着 朝 昼 □ 〓 自宅までお荷物を託送します。

※上記は新千歳空港発着の日本航空利用の日程表です。その他の航空会社を利用した場合、発着時間が異なります。
(注1) 悪天候などにより遊覧できない場合は、乗船代を返金いたします。
(注2) 宮越家へは中泊町にてシャトルバスに乗り換えてのご案内となります。

- 最少催行人員：12名様
- 食事：朝食3回、昼食3回、夕食3回
- 添乗員：新千歳空港ご出発時から新千歳空港ご利用時まで同行します。
- ホテル：むつ／むつグランドホテル(洋室)、龍飛崎温泉／ホテル電飛(和室)
- 利用予定バス会社：下北交通または同等クラス
- 利用予定航空会社：日本航空、全日空またはエアドゥ(普通席)



遊覧船から望む仏ヶ浦



陸からは訪問が難しい仏ヶ浦へ上陸観光します



東通村に伝わる能舞(イメージ)



丸窓の間ステンドグラス (十三湯景観)



伝狩野山楽筆「詩夢庵」奥の間横絵 (春景花鳥図)

チャーター船で
下北神秘の秘境 仏ヶ浦へ

大間の南、下北半島の東岸に位置する仏ヶ浦。断崖絶壁にあり陸からの訪問が困難なこの地は、チャーター船を利用して訪問します。

す。その圧倒的スケールと自然がつくり上げたとは思えない奇跡の造形美はまさに絶景。如來の首や五百羅漢、一ツ仏や極楽浜など、仏にちなんだ名がつけられたその地には、極楽浄土を思わせる世界が広がっています。

下北半島に伝わる
民俗芸能「下北の能舞」も
ご覧いただけます

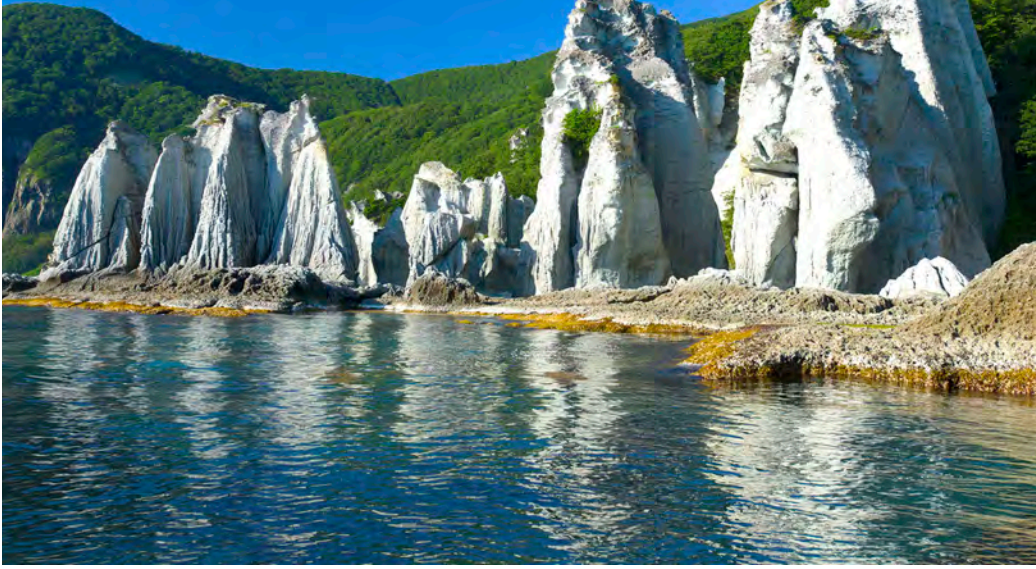
下北半島に残る民俗芸能のひとつに「能舞」があります。鎌倉時代にはその基礎ができたと言われ、恐山を修業場とする山伏たちがこの地に伝え、さらに民俗の祭りと融合して現在まで受け継がれています。今回は、東通村に伝わる「下

北の能舞」を、特別にプラザホテルむつの会場で披露いただけることになりました。夕食とともに、民俗芸能にふれるひとときもお楽しみください。

通常非公開で完全予約制の「宮越家」では奇跡のステンドグラスを鑑賞

中泊町の旧家である、宮越家が

下北神秘の秘境 仏ヶ浦へ
奇跡の絶景に迫る



船からアプローチして仏ヶ浦の奇岩の景色をご覧ください(イメージ) ©青森県観光連盟

本州最北端に位置する青森県北部、太平洋側にせり出す下北半島から日本海側にせり出す津軽半島へと2つの半島を巡るコースです。下北半島からは陸奥湾フェリーで津軽半島へ。龍飛崎のホテルに宿泊し、津軽半島最北端の龍飛崎、青函トンネル記念館を訪れます。また、津軽半島中央部の中泊町にある通常非公開の「宮越家」を訪ね、日本のステンドグラス作家の先駆者・小川三知(おがわさんち)によって制作されたステンドグラスをご覧くださいます。完全予約制ですので、今回の訪問は貴重な機会といえましょう。千本鳥居で知られる高山稲荷神社にも足を延ばし、これまで訪れるツアーが少なかった奥津軽の魅力をご紹介します。



語り部 島康子さんによる
大間の講演と漁港散歩

長年大間の町おこしに尽力し、本州最北端の漁港であった大間を全国的な「まぐろの町」として知られるきっかけを作ったのが大間の地域振興会社Yプロジェクト代表の島康子さんです。大間を知るプログラムの最初は、島さん



視察者：左から東京支店の牧原 吉田、春名

まぐろの町大間を知る
特別プログラム
大間まぐろデー

下北半島の突端に位置する大間崎は本州最北端、北海道までは津軽海峡を挟んで、わずか17・5キロ。大間といえば、黒いダイヤと呼ばれる天然本まぐろ「大間のまぐろ」。その品質はブランド化されており、今や全国的に有名です。今回は、日本旅百景 秋の特別企画として、まぐろの町大間を味覚と共に深く知る特別プログラムをご用意しました。



大間は海を通じて台湾とも交流があり、大間稲荷神社には海の神(媽祖)が祀られています



大間漁港にてまぐろポーズ。島康子さん(左から2番目)としもきたツーリズムの萬谷さん(左から3番目)と、視察メンバー(牧原、春名)

年に数回、日本のひとつの地域を深掘りして全国の皆様にご紹介する「日本旅百景特別企画」。今回、秋にはちょうど大間のまぐろが旬を迎えるということで、本州最北端大間で特別なことができないかと、東京支店の国内担当3名で現地を訪問しました。

から「どうして大間がまぐろの町になったのか」「大間漁師の生活」など大間について深く知るお話を伺います。さらに、島さんと一緒に実際にまぐろが水揚げされる大間漁港や漁港に近い大間稲荷神社を訪ねます。

秋の丹波篠山、神戸と
名門「奈良ホテル」の旅
6日間



集合・日数・出発日	旅行代金
【6日間】10月2日(木)	
【新千歳空港集合 新千歳空港解散】	¥338,000
【神戸空港集合 伊丹空港離団】	¥308,000

(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥70,000にて承ります。)

1	新千歳空港08:25発→神戸空港10:25着 〓 ●兵庫陶芸美術館(ミュージアムレストランでランチの後、美術館を参観) 〓 丹波篠山17:00着(本年4月にオープンした「グランヴィリオ丹波篠山」に2連泊) 【2連泊】(丹波篠山泊) 〓 〓 夕
2	丹波篠山 午前、丹波篠山の観光。重伝建の〓河原町妻入商家群、●武家屋敷安間家資料館を訪ねます。(丹波篠山泊) 朝 〓 〓 午後、自由行動。
3	丹波篠山09:00発 〓 〓 〓 六甲山展望台 〓 ●ヨドコウ迎賓館(旧山邑邸) 〓 神戸12:00着(公共交通機関を利用して、新しい神戸のスポットさんぽへ。北野異人館街の「北野ノスタ」(2024年11月オープン)、ウォーターフロントの「TOTTEI」(2025年4月オープン)などへご案内します。夕食は、地元の人々に人気の南京町の中華「雅苑酒家本店」にてご用意しました)(神戸泊) 朝 〓 〓 夕
4	神戸08:00発 〓 ●大阪城豊臣石垣館(2025年4月オープン) 〓 ●司馬遼太郎記念館 〓 奈良・橿原の重伝建「今井町」を散策 〓 奈良ホテル本館 16:00着(夕食は、ホテル自慢のフレンチディナー) 【2連泊】(奈良泊) 朝 〓 〓 夕
5	奈良 〓 ●二重堂 〓 眺めも素晴らしい初秋の美しいさんぽ道(300m)を楽しみながら、●東大寺大仏殿の参観へ 〓 午後、「ならまち」散歩(その後、自由行動) 〓 夕食は、老舗料亭「菊水楼」にて会席料理(奈良泊) 朝 〓 〓 夕
6	朝は、ゆっくりお過ごしください。奈良11:00発 〓 伊丹空港13:55発→新千歳空港15:45着 朝 〓 〓 〓 ご自宅までお荷物を託送します。

※上記は新千歳空港発着の全日空利用の日程表です。その他の航空会社を利用した場合、発着空港および時刻は異なります。

- 最少催行人員：12名様 ■食事：朝食5回、昼食2回、夕食4回
- 添乗員：新千歳空港ご出発時から新千歳空港ご到着時まで同行します。
- ホテル：丹波篠山/グランヴィリオ丹波篠山(洋室)、神戸/ホテルモンテ神戸(洋室)、奈良/奈良ホテル(洋室)
- 利用予定/バス会社：エスエス観光バスまたは同等クラス
- 利用予定航空会社：全日空、日本航空、エアドゥまたはスカイマーク(普通席)



「ならまち」南端の、奈良ホテルに隣接する「荒池」



今にも明治の文豪たちが出てきそうな、風格ある門構え ©菊水楼

季節の食材を活かしたこだわりの本格会席(イメージ) ©菊水楼



明治24年創業
老舗料亭「菊水楼」での
本格会席料理

里山に広がる武家屋敷と
商家町「丹波篠山」

兵庫の小京都、丹波篠山。四方を山に囲まれた自然豊かな丹波篠山の地は、古くから京都と山陰、山陽を結ぶ交通の要衝でした。姫路城と同じ慶長14年(1609年)に築城された篠山城を中心に、江戸時代に武家屋敷と商家町が形成され、その姿を今に残しています。ひとつの町に武家屋敷の町並みと商家町がそのままに残ることは珍しく、国の重伝建指定もそれぞれの町並みを幅広くカバーしています。そのため、白壁土蔵が並ぶ妻入商家群を抜けたかと思えば茅葺きの屋敷が並ぶ武家町が続く、町歩きで飽きることがありません。2日間かけてじっくりと篠山の町を楽しむ行程としました。



茅葺の旧武家屋敷 ©(丹波篠山市立)武家屋敷 安間家史料館



戦国時代ならではの、まわりくわった壮大な篠山城の枳形虎口(さすがたこぐち)

日本に残るライト建築
「ヨドコウ迎賓館」と
神戸最新スポット

近代建築の巨匠フランク・ロイド・ライトが設計した、日本に現存する数少ないライト建築の一つであり、灘の酒造家・八代目山邑太左衛門の依頼により建てられた邸宅が、ヨドコウ迎賓館です。



大谷石の装飾が美しいヨドコウ迎賓館のエントランス(国指定重要文化財 ヨドコウ迎賓館 フランク・ロイド・ライト設計)



旧北野小学校の校舎を改装して開業した、ノスタルジックな「食」の複合施設「神戸北野ノスタ」



家康により埋められた豊臣期の石垣が見られる「大阪城 豊臣石垣館」 ©大阪城天守閣

憧れの名門クラシックホテルでの滞在と
本格フレンチを満喫



日本が誇るクラシックホテルの代表格「奈良ホテル」。このたびは本館客室をご用意しました

京と山陰、山陽を結ぶ要衝として栄えた城下町、丹波篠山(ささやま)は、様々な食材の宝庫として、旅人を迎えてくれます。そして、どこを切り取っても絵になる河原町商家群など、見応えは重量級なのにも拘わらず、これまでは好適な宿が見当たらず、昼間の立ち寄りにとどめざるを得ず、私たちも実は悔しい思いでした。そこに、本年2025年、待望のホテルが新たに開業。2泊して、心おきなくこの江戸時代と今が重なり合う素敵な町を満喫いただくことにしました。

後半は、「関西の迎賓館」と謳われ、名門クラシックホテルの誉れ高い「奈良ホテル」をこちらもゆったり2泊。ホテル自慢のフレンチディナー、高級料亭「菊水楼」での会席料理とともに、初秋の奈良まちをのんびり歩いてみましょう。兵庫から奈良への移動を活用して、神戸や大阪のオープンしたばかりの新しいスポットや、フランク・ロイド・ライトの傑作「ヨドコウ迎賓館」、さらに、重伝建の雄「奈良・今井町」など、新旧の見応えのある観光ポイントを組み込みました。5泊のうちに連泊が2回。ゆとりの旅程で、関西のまるで宝石のような見どころ、宿、そしてお料理を存分にお楽しみいただきたいと願っております。

関西の迎賓館、
「奈良ホテル」本館に2泊

クラシックホテルの代表格、1909年(明治42年)に創業した「奈良ホテル」。当時は鉄道院、運輸省などの直営で、宿泊客も高等官以上と定められていたことから、「関西の迎賓館」と呼ばれました。建築にあたっては、東京駅を手掛けた辰野金吾が設計。寺社



明治時代のクラシックな雰囲気の色濃く残す歴史的本館ロビー

の多い奈良の景観に配慮し、木造2階建て瓦葺き建築で、内装は桃山風の豪奢、華麗さとドイツ風の重厚さを取り入れた和洋折衷様式となっています。

宿泊した著名人も数多く、アインシュタイン(物理学者)、エドワード8世(英国王)、リンドバーク(飛行家)、チャールズ・チャップリン(俳優)、リチャード・ニクソン(元米大統領)、インディラ・ガンディー(元インド首相)、鄧小平(中国指導者)、オードリ・ヘップバーン(俳優)など数えきれないほど。その他、高浜虚子、司馬遼太郎なども、ホテルを愛し常宿にしていました。

このたびは、貴重な本館客室にゆったり2連泊で自慢のフレンチディナーも愉しみます。



辰野健吾設計による和洋折衷の本館客室(スタンダード客室、イメージ)

こだわりの宿と食も愉しむ秋の旅

津山シロヤマテラスと 姫路城、倉敷あるきの旅 5日間



集合・日数・出発日	旅行代金
【5日間】10月19日(日)	
【新千歳空港集合 新千歳空港解散】	¥288,000
【神戸空港集合 岡山空港離団】	¥258,000

(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥35,000にて承ります。)

1	新千歳空港 08:25 発 → 神戸空港 10:25 着 ◯ 姫路城 12:30 着 ◯ ● 書写の里・美術芸館 ◯ 夕食は、ライトアップされた姫路城を望むレストラン「SORA NIWA」にてご用意 (姫路泊) □ 昼夕
2	姫路 10:00 発 ◯ たつの (重伝建の古い町並みの散策へ) ◯ ● 津山城 ◯ 津山 16:00 着 (「ザ・シロヤマテラス津山別邸」に宿泊) 【2連泊】(津山泊) 朝 昼 夕
3	津山 午前、江戸・明治期の町家がずらりと並ぶ◯城東むかし町 (重伝建)、数々の洋館建築と20を超す寺が混在するユニークな◯城西の寺町 (重伝建) の町あるきを楽しみます。午後は、自由行動です。夕食は、乃木大将も宿泊した老舗「あけぼの旅館」にて、郷土の名物料理「鴨鍋コース」をお召し上がりいただきます。 (津山泊) 朝 □ 夕
4	津山 09:00 発 ◯ 高梁 (たかはし) (●備中松山城、●広兼邸、●高梁教会堂) ◯ 倉敷 14:00 着 (●大原美術館、●旧大原家本邸、◯倉敷美観地区の散策) (夜、ライトアップが美しい美観地区にあるき、名店「鶴形」にて会席料理の夕食) (倉敷泊) 朝 昼 夕
5	朝は、ゆっくりお過ごしください。倉敷 10:00 発 ◯ 倉敷駅前 (公共リムジンバス) ◯ 岡山空港 12:10 発 → 新千歳空港 14:00 着 ◯ 自宅までお荷物を託送します。

※上記は新千歳空港発着の全日空利用の日程表です。その他の航空会社を利用した場合、発着空港および時刻は異なります。

■最少催行人員：12名様
■食事：朝食4回、昼食3回、夕食4回
■添乗員：新千歳空港ご出発時から新千歳空港解散時まで同行します。
■ホテル：姫路/ホテル日航姫路(洋室)、津山/ザ・シロヤマテラス津山別邸(洋室)、倉敷/倉敷国際ホテル(洋室)
■利用予定バス会社：両備ホールディングス 備または同等クラス
■利用予定航空会社：全日空、日本航空、エアドゥまたはスカイマーク(普通席)



幻想的なライトアップの姫路城

歴史ロマンの趣と美しい町並みがそのまま残る「倉敷美観地区」



大原美術館(イメージ)
©岡山県観光連盟



江戸・明治期の町家が並ぶ「倉敷美観地区」(イメージ)
©岡山県観光連盟

280年の歴史を今に伝える、倉敷の名料理旅館「鶴形」で旬を味わう



地元の旬の食材を活かした多彩な会席料理(イメージ)



江戸時代中期の油問屋の建物を改装した老舗料亭旅館「鶴形」



「ザ・シロヤマテラス津山別邸」(湯上りラウンジ)

城址の高石垣と復元された備中櫓を眺めることができます。この津山の2泊を主役として、姫路城のライトアップディナー、そして、江戸明治ヘタイルスリッ プしたかのような倉敷美観地区の老舗ホテルでの宿泊と、名料亭「鶴形」でのひととき、さらに、重伝建たつのと高梁(たかはし)の観光を組み合わせた、内容の濃いプログラムに仕立てました。



「あけぼの旅館」の鴨鍋をどうぞ(イメージ)



「ザ・シロヤマテラス津山別邸」の和とモダンが調和した快適な客室

戦国時代に築城の龍野城を一步外に出ると、昔ながらの古い町並み(重伝建)が広がる、城と城下町がコンパクトに一体となった「たつの」。歴史的建造物や町家、醤油蔵などを巡りながら、町の歴史と文化を肌で感じることが出来ます。町家では、袖うだつ、軒蛇腹、腕木、駒寄など、職人の技術と美意識が結集した意匠の数々が、町並みに独特の風情を与えています。

風情ある町家と城 重伝建・龍野(たつの)

日本旅百景 兵庫・岡山 札幌支店企画 新千歳空港発

この夜景まで歩いて数分 倉敷国際ホテルの デラックスルームをご用意



ライトアップが始まる夕暮れの「倉敷美観地区」 ©岡山県観光連盟

今の東京駅は、元々津山藩の江戸屋敷があった場所に造られました。当時、それほどの権勢を誇った津山。1603年に本能寺の変の森蘭丸の弟、森忠政公が藩主となり、高さ45メートルもの高石垣で知られる津山城を築城(1616年完成)。吉井川の水運と、川と並行して東西に走る往還、出雲街道が、物流、人流の集積地となり、美作(みまさか)国の国府として、政治、経済、学問の中心となつてゆきます。今でも出雲街道沿いに東に広がる城東地区には、江戸以来の歴史深い家々がぎっしり立ち並び、一方西側の城西部地区には、数々の寺社や明治大正の洋館建築が点綴し、随分と異なる風情を見せてくれます。2019年にその東西エリアを結ぶ要の立地に、新たに上質な宿「ザ・シロヤマテラス津山別邸」がオープン。東西の重伝建さんぽを存分にお楽しみいただけるようになりました。階上の温泉大浴場からは、目の前にそそり立つ津山



中島病院旧本館(現・城西浪漫館) ©岡山県観光連盟



居心地の良い寛ぎの宿「ザ・シロヤマテラス津山別邸」



津山城東地区 ©岡山県観光連盟

城西重伝建地区(2020年)
城西部地区は津山の寺町地区として江戸時代に整備され、最大で22もの寺院が並んでいました。現在でも江戸から昭和までの各時代の寺院建築がご覧いただけます。津山の資産家の個人銀行として建てられた現「作州民芸館」は必見です。

城東重伝建地区(2013年)
城東地区は旧出雲街道の宿場町の中心にあたり、津山で最も歴史的建築が残されています。なまこ壁や虫籠窓など、当時の面影をそのまま残した建物が連なります。街道沿いに残る老舗や路地に立ち寄りながらの散策がおすすめです。車で「荒神曲がり」へ。歩いて見学しながらホテルへ戻ります。

日本旅百景

熊本・大分

札幌支店企画

新千歳空港発

わずか15分間のこの放水シーンを
ねらっての行程です



嘉永7年(1854年)竣工の石造水道橋。
近代土木建築として、日本初の国宝に指定。
年間約6ヶ月、しかも1日1回、午後1時からわずか15分間の放水です。

わずか15分間の大迫力の放水シーンをねらって、阿蘇中岳噴火口とともに訪ねる行程を組み上げました。熊本城をスタートに、「海の天草」から「山の阿蘇」そして黒川温泉へ。秋色の九州の旅は、いかがでしょうか。

入湯手形で黒川温泉を満喫

黒川温泉の名を一躍全国区としたのが、お好きな黒川温泉の湯を3カ所楽しめる手形です。せっかく2泊しますので、ツアーでは終日の自由時間もご用意。入湯手形を活用し、浴衣姿で風情ある温泉郷の散策と湯めぐりをご満喫ください。



(上) 黒川温泉の入湯手形
(下) 秋風情の黒川温泉郷



温泉の効能や雰囲気によって入りたい宿の湯を選んでみましょう

黒川温泉郷は、かつて長い閑散期の状態が続いていました。そこに独自の「黒川温泉一旅館」のコンセプトを立ち上げ、「街がひとつの宿、小路は廊下、旅館は客室」という考え方の下、景観のために街中の看板を外し、裏山の雑木を街に移植するなどして、自然に溶け込む温泉郷を創り上げていきます。これが奏功して一躍人気を集め、僅か6軒だった旅館も、今は25ヶ所以上の宿が湯を開放していますので、その中から気になる宿を3軒、入湯手形で暖簾をくぐれる贅沢な湯めぐりを楽しめます。客室数が少ないため、ツアーの予約を受ける旅館がほとんどない黒川温泉郷ですが、このたびは立地の良い「湯峡の響き 優彩」をなんとか確保できました。せっかくの九州。2023年に近代土木構造物として、日本で初めて阿蘇山麓の「通潤橋」が「国宝」に指定されました。嘉永7年(1854年)完成の、近世最大級の石造アーチ水道橋で、このたびはこの機会に、

天草の世界遺産、崎津教会

長崎の五島列島や平戸とともに、キリスト教伝来またキリシタンの地として歴史に名を残す熊本県天草。美しい自然景観の中に佇む今も信仰が息づく小さな集落や教会、キリシタン関連の所蔵品を展示する博物館など見どころは豊富です。

このツアーでは、世界遺産「長崎と天草の潜伏キリシタン関連遺産」のひとつ、崎津教会にもご案内します。港の向こうにそびえるゴシック様式の教会は1934年に再建されたもので、内部は畳敷きの珍しい造り。「海の天主堂」とも呼ばれ、今も人々の篤い信仰を集めています。

天草諸島に宿泊し、天草の魅力を
をお楽しみいただけます。



「ホテルアグリシアガーデンズアマクサ」では、オーシャンビューの和洋室をご用意(イメージ)



「雪の教会」崎津教会
写真提供:熊本県商工観光労働部

阿蘇中岳の火口見学と「国宝」通潤橋

このたびは阿蘇観光に外せない絶景ポイントの大観峰はもちろん、阿蘇五岳(根子岳・高岳・中岳・烏帽子岳・杵島岳)の中で、現在も活発な活動を続けている阿蘇中岳(1506m)の火口見学もお楽しみいただけます。周囲4kmの巨大な噴火口では、激しく白い噴煙を上げる様子を間近で見ることができま。また、このたびは2023年に近代土木構造物として、日本で初めて「国宝」に指定された「通潤橋」も訪れます。近世最大級の石造アーチ水路橋で、長さ約78m、高さ約21・3mの大きさで、1日に一回だけの大迫力の放水シーンの時間に合わせ



中岳火口からは噴煙の迫力を間近で感じることができます(イメージ)

重伝建「豆田町」あるき

江戸時代、九州各藩に貸し付けた利子により多額の利益を得たことにより、経済的に豊かになり、町が整備された豆田町。今でも県内最古の商家や蔵屋敷が建ち並ぶ



天領日田の豆田町の町並み ©ツーリズムおおいた

こだわりの宿と食で愉しむ秋の旅

天草満喫と国宝阿蘇通潤橋
黒川温泉湯めぐりの旅

5日間

楽お荷物サービス

集合・日数・出発日	旅行代金
【5日間】11月24日(月)	
【新千歳空港集合 新千歳空港解散】	¥308,000
【福岡空港集合 福岡空港離団】	¥258,000

(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥70,000にて承ります。)

1	新千歳空港 10:55 発 ▶ 福岡空港 13:35 着 ◯熊本 16:00 着 (◯熊本城)
2	熊本 08:30 発 ◯天草 (◯天草四郎ミュージアム) ◯◯大江教堂の参観とロザリオ館 (天草西海岸ルート) ◯崎津集落 (崎津教会、海の上のマリア像) ◯天草 17:00 着 (天草泊) 朝昼夕
3	朝は、ゆっくり朝食。 天草 10:00 発 ◯◯国宝「通潤橋」(時期及び時間限定の、午後1時から15分間の放水シーンを狙います) ◯阿蘇 (◯新阿蘇大橋、阿蘇山火口、大観峰展望台) ◯黒川温泉 17:00 着 【2連泊】(黒川温泉中心部泊) 朝 ◯夕
4	黒川温泉 黒川温泉郷の湯どころの中から、お好きな3軒の湯浴みをご自由に楽しめます。懐かしい風情の温泉街の町あるきもゆっくりどうぞ。(黒川温泉中心部泊) 朝 ◯夕
5	黒川温泉 09:00 発 ◯日田豆田町 (◯重伝建の豆田町の見学) ◯福岡空港 14:25 発 ▶ 新千歳空港 16:40 着 朝 ◯夕 ご自宅までお荷物を託送します。

※上記は新千歳空港発着の日本航空利用の日程表です。その他の航空会社を利用した場合、発着空港および時刻は異なります。

- 最少催行人員：12名様 ■食事：朝食4回、昼食1回、夕食4回
- 添乗員：新千歳空港ご出発時から、新千歳空港ご到着時まで同行します。
- ホテル：熊本／熊本ホテルキャッスル(洋室 お城側の客室をご用意)、天草／ホテルアグリシアガーデンズアマクサ(オーシャンビューの和洋室をご用意)、黒川温泉／優彩(洋室又は和室。トイレ洗面付き。各お部屋にはバスタブ、シャワーはありません)
- 利用予定バス会社：有限会社中九州観光または同等クラス
- 利用予定航空会社：日本航空、全日空、エアドゥ、スカイマーク(普通席)



このたびは、熊本ホテルキャッスルのお城側の客室をご用意しました(イメージ) ©熊本県観光連盟



こだわりの宿と食で愉しむ秋の旅

湯の川の老舗
「割烹旅館 若松」と
秋の道南 食の旅

3日間

集合・日数・出発日	旅行代金
【3日間】11月2日(日)	
【札幌駅集合 札幌駅解散】	¥198,000
【函館駅集合 函館駅離団】	¥178,000

(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥35,000にて承ります。)

1	札幌駅09:45発(JR特急北斗)⇄函館駅13:35着⇄割烹旅館 若松⇄ベイエリア(「高田屋嘉兵衛物語ツアー」へ)。函館における嘉兵衛の第一人者の梅本克彦さんが同行し、●箱館高田屋嘉兵衛資料館、○高田屋敷跡等へご案内)⇄深谷シェフの「ラ・コンチャ」⇄湯の川19:00着 【2連泊】(湯の川泊)□□夕
2	湯の川10:00発⇄湯の川(○湯倉神社)⇄○大沼公園⇄鹿部(昼食は、「浜の母さん食堂」にてタラコ御膳)⇄南茅部町(●函館市縄文文化交流センター)⇄秋の時期限定でライトアップされた○香雪園⇄湯の川16:00着(夕食は、秋の味覚を生かした宿自慢の会席料理) (湯の川泊)朝昼夕
3	湯の川09:00発(午前、函館の食通ガイド、三浦美幸さんのご案内で、市民の台所である○自由市場へ。その後、自由行動。五稜郭、函館山等へ)⇄函館駅15:01発(JR特急北斗)⇄札幌駅18:47着 朝□□

(注) 案内人、ガイドは、体調やその他の理由により変更となる場合がございます。
(注) レストランのメニューは、食材の関係で変更になる場合がございます。
(注) 例年の紅葉の見頃にあわせて設定しておりますが、見頃は年によって前後します。あらかじめご了承ください。

■最少催行人員：12名様 ■食事：朝食2回、昼食1回、夕食2回
■添乗員：札幌駅ご出発時から、札幌駅ご到着時まで同行します。
■ホテル：函館・湯の川／割烹旅館 若松(和室、マット型ベッドがございます)
■利用予定バス会社：函館モータータクシーまたは同クラス



自由市場 写真提供:函館市 食の魅力発信サイト「おいしい函館」

道南随一の紅葉スポット、
香雪園へライトアップの
時間に訪れます

函館にある魅力的な紅葉スポットへご案内します。湯の川エリアの背後にある高台に、北海道で唯一の国指定文化財庭園「旧岩船氏庭園」があります。大正時代に京都の浄土宗知恩院の貫主が訪れ「雪の中に梅香る園」と称え、「香雪園」という通称で呼ばれています。元々は、明治時代に函館の発展に寄与してきた屈指の豪商である岩船氏の別荘の風景式庭園として造られ、現代では園亭や溪流、散策路が整備されています。そして秋には紅葉の名所として魅力を増し、期間限定で園内のカエデが幻想的にライトアップされます。



ライトアップされた紅葉(イメージ) ©見晴公園



香雪園の紅葉(イメージ) ©見晴公園

函館で本場バスクの味を、
深谷シェフの
「ラ・コンチャ」へ

現代スペイン料理界の第一人者のひとり、ルイス・イリサル氏のもと、スペイン・バスク地方にて修業し、函館に戻ってきた深谷宏治シェフによる本場バスクの味を堪能いただきます。ラ・コンチャは、深谷シェフの祖父仁左吉氏が、大正10年に建てた旧深谷米穀店を改築して、開業しました。函館市の伝統的建造物にも指定されるほど、当時から有名な建物でした。今回はそんな和洋折衷の雰囲気の中、深谷シェフの逸品をお楽しみいただきます。



(上)ラ・コンチャの深谷宏治シェフ

(左)ラ・コンチャの和洋折衷な外観(イメージ)
(右)ラ・コンチャの料理一例(イメージ)
(3点とも写真提供:バル・レストランラ・コンチャ・イ・バスク)



函館山を背景に立つ高田屋嘉兵衛像 ©函館国際観光コンベンション協会

専門家と共に巡ります

函館を商売の拠点に、北海道の開発に多大なる貢献をした高田屋嘉兵衛に精通した第一人者の梅本克彦さんと一緒に高田屋嘉兵衛資料館と、高田屋敷跡へご案内します。また、市民の台所でもある自由市場を、函館の食通ガイドの三浦美幸さんとともに巡ります。



北海道で唯一の国指定文化財庭園である香雪園へ、秋の期間限定の紅葉ライトアップに合わせて訪れます ©見晴公園

北海道に数ある名宿の中で、かねてより着目していた宿の旅が実現しました。北海道を代表する湯の川温泉では希少な純和風の老舗宿、「割烹旅館 若松」です。格調ある調度品の部屋数はわずか22、著名人にも愛され、全ての客室からは津軽海峡のオーシャンビューがお楽しみいただけます。割烹と名乗るだけあり、料理は宿の自慢のひとつ。

この度は、北海道でも比較的遅くに訪れる道南の秋の風情を感じていただくために、道南秋の紅葉の名所「香雪園」を11月上旬のライトアップの時期に組み込みました。

函館と言えば食ですが、こちらにも初登場レストラン、日本でのバスク料理の第一人者と呼ばれる深谷シェフの本場の味を「ラ・コンチャ」にてお楽しみいただきます。

道民の皆様にはもちろん函館集合で、日本各地からの方々にもまた新たな道南・函館の魅力をお楽しみいただければ幸いです。



湯の川では希少な純和風の佇まいの割烹旅館 若松



(左)割烹旅館 若松自慢の会席料理(イメージ)
(中)全室オーシャンビューの眺め(イメージ)
(右)大浴場にて眼前に広がる津軽海峡・下北半島(イメージ)

湯の川「割烹旅館 若松」に連泊
美食と紅葉を愉しむ

道南・函館屈指の名宿
「割烹旅館 若松」に2連泊

創業大正11年(1922年)、100年を超え、北海道を代表する行楽地、湯の川温泉の老舗として愛され続けてきた「割烹旅館 若松」。昭和29年には天皇陛下の北海道巡幸の際の宿となり、ヘレン・ケラー等多くの著名人も訪れている名宿に、今回は2連泊いただきます。夕食は、地元函館の素材も活かした宿自慢の会席料理。季節の食材をふんだんに活かした高い評価を得ている料理を堪能いただきます。敷地内に湧出する自家源泉の掛け流しの天然温泉では、目の前に津軽海峡・下北半島を望む絶景が広がります。